

平成30年度 第14回部長会議 会議記録 要旨

開催日時：平成31年3月5日（火） 13時30分から15時15分まで

開催場所：市長公室

出席者：牧野市長、佐藤副市長、代田教育長、寺澤総務部長、今村総合政策部長、北沢リニア推進部長、塩沢リニア推進部参事、松下市民協働環境部長、清水健康福祉部長、遠山産業経済部長、寺田産業経済部参事、小平建設部長、奥出建設部参事、前澤上下水道局長、宮内市立病院事務局長、木下市長公室参与、吉村危機管理室参与、赤羽目会計管理者、吉川議会事務局長、三浦教育次長、櫻井社会教育担当参事、塚平財政課長、細田秘書広報課長、串原企画課長

会議内容

1 理事者あいさつ

<市長>

明日から議会の一般質問が始まり、その後も委員会審議が続いていくので、しっかりご対応いただくようお願いしたい。一般質問の通告の中に、「改めるにしくはなし」という言葉が取り上げられているが、今年の漢字一文字に「改」を選んだことについては、再度ご確認をいただきたい。大きな事業が続いていく中で、持続可能な市政を運営していくためには、工夫や知恵を出し合うことが重要であると考えている。右肩下がりの時代の中で、当地域は三遠南信やリニアの時代を見据えて大事業が目白押しとなっており、これはアクセルとブレーキを同時に踏めというようなものだと思う。このような状況の中で、無駄な投資にならないようしっかりと工夫をして進めていくのが基本で、そのためには庁内でしっかりと議論をしながら合意を得て進めていくのが大事であると考えている。仕事のやり方を今一度きちんと見直していただき、改めるべきは改めていただくようお願いしたい。

<副市長>

現在、行革本部会議において来年度の実行計画を議論している。まだまとまっていない状況であるが、事務局にすべて任せるということではなく、みんなでいろいろな知恵を出し合って作り上げることが大事だと考えている。引き続きご協力をお願いしたい。

<教育長>

この議会の中で、教育長として2期目の任命をいただいた。これまで3年間支えていただいた部局長の皆さんに感謝を申し上げる。2020年に新しい学習指導要領ができるが、特徴的なこととしては子どもたちの主体性を育むことに重点が置かれている。学校現場には英語やプログラミングやICTなど様々な要望がきているが、学校現場で本当にやらなければならないことはなにか、地域や保護者をお願いできることはなにかというように、うまく役割分担を図れた自治体こそいい教育ができるのだと思う。本当に子どもたちにつけたい力はなにか、コンセンサスを得ながら地域とともに子どもたちを育てていくという飯田らしい教育を作り上げていきたいと考えている。引き続き3年間よろしくお願い申し上げます。

2 協議事項

(1) 平成29年度飯田市財務諸表の公表について（総務部）

◇趣 旨：平成29年度決算に基づき作成し、公表予定の財務諸表4表について協議した。

◇論点・課題

- ・平成28年度から、全ての地方公共団体が同一基準で財務諸表を作成するために総務省が示した「統一的な基準」に基づいて作成し、平成29年度もそれに基づいて作成した。
- ・分析の視点として、資産形成度、世代間公平性、持続可能性、効率性・弾力性、自律性について指標を用いながら平成28年度と平成29年度を比較し考察した。

◇主な意見等

特になし

◇協議結果

部長会了承

3月20日開催予定の飯田市議会全員協議会に付議する。

(2) 第2次飯田市環境モデル都市行動計画改訂版(案)について(市民協働環境部)

◇趣旨:パブリックコメントなどの結果を踏まえ、第2次飯田市環境モデル都市行動計画改訂版の最終案について協議した。

◇論点・課題

- ・飯田市環境モデル都市行動計画の第1次行動計画と第2次行動計画の取組内容及び成果から今回の改訂版の位置づけや数値目標を設定した。
- ・第2次行動計画改訂版の重点に4つの柱を設定して取組を進めていく。

◇主な意見等

特になし

◇協議結果

部長会了承

3月20日開催予定の飯田市議会全員協議会に付議する。

(3) 飯田市環境マニュアルの改正について(市民協働環境部)

◇趣旨:現行の飯田市役所環境マニュアル第31版の改正について協議した。

◇論点・課題

- ・第8回部長会議の協議結果を反映させるとともに運用における修正、組織機構の見直しに伴う適用範囲の変更を行い、環境マニュアル第32版として改正する。
- ・平成31年4月1日付けで「飯田市環境マニュアル第32版」を発行する。

◇主な意見等

特になし

◇協議結果

部長会了承

(4) 飯田市災害廃棄物処理計画(案)について(市民協働環境部)

◇趣旨:新たに策定する飯田市災害廃棄物処理計画について協議した。

◇論点・課題

- ・国の災害廃棄物対策指針等を参考にして、長野県災害廃棄物処理計画を踏まえ、災害廃棄物を適正かつ迅速に処理すること、廃棄物に起因する初期の混乱を最小限に抑えることを目的として計画を策定する。

◇主な意見等

(教育次長)ここで想定しているのは飯田市で発生した災害廃棄物に限るものか。

(環境課長)飯田市で発生した災害廃棄物を想定している。

◇協議結果

部長会了承

3月8日開催予定の飯田市議会総務委員会協議会に付議する。

(5) リニア関連事業に係る飯田都市計画の変更等について（建設部）

◇趣 旨：平成30年度のリニア関連事業に係る飯田都市計画の変更等について協議した。

◇論点・課題

- ・リニア駅周辺整備及び都市計画道路の変更・廃止等に伴う用途地域等の変更に係る都市計画の見直しのほか、座光寺・上郷地区の土地利用・景観の変化に対応するよう地区計画及び特定用途制限地域を指定するよう進めている。

◇主な意見等

特になし

◇協議結果

部長会了承

3月20日開催予定の飯田市議会全員協議会に付議する。

(6) 平成30年度飯田市地域防災計画の修正について（危機管理室）

◇趣 旨：国の計画の変更、長野県の防災計画の修正を受けて、飯田市地域防災計画の平成30年度の修正案について協議した。

◇論点・課題

- ・主な修正点は、平成29年7月の九州北部豪雨、平成30年1月から2月の大雪対応、大阪府北部地震等での経験、対応を踏まえたもの。

◇主な意見等

特になし

◇協議結果

部長会了承

(7) 文化会館におけるPCBを含有する蛍光灯安定器の発見と今後の対応について（教育委員会）

◇趣 旨：文化会館において、PCBを含有する蛍光灯安定器が確認されたことに対する現在までの対応と今後の進め方について協議した。

◇主な意見等

特になし

◇協議結果

部長会了承

3月12日開催予定の飯田市議会社会文教委員会協議会に付議する。

3 報告事項

(1) 平成31年2月の交通事故報告について（総務部）

◇趣 旨：2月に発生した公用車および通勤中・公務外の交通事故の事案を部長会議で共有するもの。

◇論点・課題

- ・2月に公用車の事故が1件、物損事故が起きてしまった。
- ・通勤中・公務外の事故は2件あり、人身事故と人身事故になる可能性のある物件事故であった。
- ・平成25年度から平成29年度の5年間の公用車の月別平均事故件数から、年度当初、夏季イベント時期、冬季に多く事故が発生する傾向がみられる。平成30年度は上半期に事故が急増したため、下半期は全庁的な安全運転の取組により過去の平均を下回ったが、毎月事故が発生している状況である。再度各職場において安全運転の徹底をお願いしたい。

◇主な意見等
特になし

(2) 第2次飯田市中山間地域振興計画の報告について（市民協働環境部）

◇趣 旨：パブリックコメントなどの結果を踏まえ、最終的な成案とした第2次飯田市中山間地域振興計画を共有する。

◇主な意見等
特になし

(3) 結いの心でいのち支える飯田市自殺対策推進計画の策定について（健康福祉部）

◇趣 旨：パブリックコメントや社会福祉審議会本部会などの意見を踏まえ作成した「結いの心でいのち支える飯田市自殺対策推進計画」について、社会福祉審議会から適当と認めるという答申をいただいたので、それを共有する。

◇主な意見等
特になし

(4) 地域健康ケア計画 2019 の策定について（健康福祉部）

◇趣 旨：第13回部長会議で意見をいただいた内容について、関係課と協議し加筆修正したものを共有する。

◇論点・課題

- ・「市民総健康」と「生涯現役」をめざし、健康福祉分野の政策や事業だけでなく、他分野の政策や事業まで広く関連づけて実施し、分野横断的に戦略的かつ重点的に取り組むことで、相乗効果を高めることをねらいとしている。
- ・3月12日開催予定の飯田市議会社会文教委員会協議会に付議する。

◇主な意見等
特になし

(5) 飯田市健康増進計画（健康いいた21）第2次中間評価（案）の報告について（健康福祉部）

◇趣 旨：2013年度から2022年度までの10年間を計画期間とする飯田市健康増進計画（健康いいた21）の中間評価を共有する。

◇論点・課題

- ・本計画期間の前半の状況を振り返り、取組の評価や新たな健康課題などを踏まえ、健康いいた21の中間評価を行い、後半に向けてすべての目標達成に向けた一層の推進を図っていく。
- ・健康いいた21の目標項目について達成状況の評価を行った結果、評価項目50項目のうち、全体の7割の項目で改善が見られたと判断できた。一方、改善に至らなかった評価項目は、健康寿命の延伸や肥満者の減少、糖尿病合併症の減少などであった。

◇主な意見等

- （市民協働環境部長）目標値に対しての評価は理解できたが、今後さらに推進していくための具体的な内容が乏しいと感じる。
- （市立病院事務局長）国の方向性が大きく変わってきており、社会参加を厚くすることによって健康が維持できるということで国の計画の見直しに色濃く反映されている。飯田市の計画でもその部分をきちんと反映するべきだと思う。

(6) 飯田市立病院中期計画について（市立病院）

◇趣 旨：2019年度から2021年度までを期間とする新たな飯田市立病院中期計画について共有する。

◇論点・課題

- ・基本方針に患者さん中心の医療の実践、公立病院としてよりよい医療を提供し続けるために健全な経営に努めることを明記した。
- ・現在は、基本理念・医療の方向性と経営改善計画を分けて計画が策定されているが、2022年度以降はそれらを統合した中期計画の策定を検討している。
- ・3月12日開催予定の飯田市議会社会文教委員会協議会及び3月20日開催予定の飯田市議会全員協議会に付議する。

◇主な意見等

特になし

(7) 平成31年度記者会見の日程について（市長公室）

◇趣 旨：平成31年度記者会見の日程を共有する。

◇主な意見等

特になし

(8) 反問権の扱いについて（総合政策部）

◇趣 旨：第10回部長会議で報告された反問権の扱いについて、再確認をしてスムーズな運用に努めるもの。

◇主な意見等

特になし

(9) 飯田市議会各常任委員会協議会報告事項について（総合政策部）

◇趣 旨：3月8日から18日に開催予定の飯田市議会各常任委員会協議会に付議される予定の案件について報告した。

◇主な意見等

特になし

(10) 飯田市議会全員協議会（3/20）における報告事項について（総合政策部）

◇趣 旨：3月20日開催予定の飯田市議会全員協議会で予定されている案件9件を報告する。

◇主な意見等

特になし

4 その他、連絡事項

- ・内示及び辞令交付の日程等について（人事課）
 - ・平成31年4月1日付け人事異動に係る内示及び辞令交付等の日程を確認いただくとともに、3月29日の退職者への辞令交付式及び4月1日の辞令交付式への立ち会い等をお願いしたい。

5 閉 会